

請 願 文 書 表

(令和8年3月18日)

<p>受理番号・受理年月日及び件名</p>	<p>請願第13号 (8. 3. 11) 日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准すること及び核兵器禁止条約関係会議にオブザーバー参加することを要請する意見書提出を求める請願</p>
<p>請 願 の 要 旨</p>	<p>広島・長崎の原爆投下から 80 年以上が過ぎ、一昨年は日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞し、被爆者の長年の活動が国際的に大きく評価され、世界中の人々に希望の光がともされた。</p> <p>2021 年 1 月に発効した核兵器禁止条約は、核兵器の開発・実験・保有・使用などを包括的に禁止するものであり、人類の生存と安全保障において大きな一歩となった。現在 95 か国が署名し、74 か国が批准している。しかしながら、世界で唯一の戦争被爆国である日本は、同条約に署名・批准していない。また、締約国会議などへオブザーバー参加もしていない。</p> <p>日本政府に同条約への参加を求める地方議会の意見書は 744 議会に達し、全自治体の 4 割を超え、多くの市民の願いとなっている。核兵器廃絶は世界中の市民の願いである。</p> <p>唯一の戦争被爆国としての日本政府が条約に参加することは、戦火が絶えず不確実な世界において、大きな希望をもたらす。</p> <p>神戸市会においても、1983 年に採択した「非核平和都市に関する決議」で、「神戸市会は、人類共通の念願である真の恒久平和に向けて、わが国の国是である非核三原則が完全に実施され、また全世界全ての核兵器が廃絶されることを強く希求し、非核平和都市たることを宣言」している。</p> <p>よって、日本国憲法第 9 条を体現した神戸市の非核平和都市宣言の精神に則り、核兵器のない世界の実現を目指し、下記の事項について要請する意見書を国に提出するよう請願する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本政府は、核兵器禁止条約に署名・批准し、核兵器廃絶に向けた国際的努力を推進すること。 2. 日本政府は、核兵器禁止条約関連の諸会議にオブザーバーとして参加すること。
<p>請 願 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市中央区 原水爆禁止兵庫県協議会 筆頭代表理事 津 川 知 久</p>
<p>紹 介 議 員 の 氏 名</p>	<p>(代表) 赤田 かつのり あわはら 富夫</p>
<p>付 託 委 員 会</p>	<p>総務財政委員会</p>

日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准すること及び
核兵器禁止条約関係会議にオブザーバー参加することを求める意見書の提出を求める請願

請願者 原水爆禁止兵庫県協議会

筆頭代表理事 津川 知

住 所 神戸市中央区

電 話

メー ル

紹介議員

赤田 かつのり (他区)
あわほう 富夫

請願趣旨

広島・長崎の原爆投下から80年以上が過ぎ、一昨年は日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞し、被爆者の長年の活動が国際的に大きく評価され、世界中の人々に希望の光がともされました。

2021年1月に発効した核兵器禁止条約は、核兵器の開発・実験・保有・使用などを包括的に禁止するものであり、人類の生存と安全保障において大きな一歩となりました。現在95カ国が署名し、74カ国が批准しています。しかしながら世界で唯一の戦争被爆国である日本政府は、同条約に署名・批准していません。また、締約国会議などへオブザーバー参加もしていません。

日本政府に同条約への参加を求める地方議会の意見書は744議会に達し、全自治体の4割を超え、多くの市民の願いとなっています。核兵器廃絶は世界中の市民の願いです。

唯一の戦争被爆国としての日本政府が条約に参加することは、戦火がたえず不確実な世界において、大きな希望をもたらします。

神戸市議会においても、「非核平和都市に関する決議」（1983年10月5日採択）で「神戸市会は、人類共通の念願である真の恒久平和に向けて、わが国の国是である非核三原則が完全に実施され、また全世界全ての核兵器が廃絶されることを強く希求し、非核平和都市たることを宣言」しています。

日本国憲法第9条を体現した神戸市の非核平和都市宣言の精神に則り、核兵器のない世界の実現を目指し、下記の事項を要請します。

- (1) 日本政府は、核兵器禁止条約に署名・批准し、核兵器廃絶に向けた国際的努力を推進すること。
- (2) 日本政府は、核兵器禁止条約関連の諸会議にオブザーバーとして参加すること。

以上の事項に関して、国への意見書を御提出いただきたくお願い申し上げます。

提出先 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、外務大臣、総務大臣